

令和4年度 第14回
財務諸表分析・財務会計・管理会計検定試験
実施報告及び今後の検定試験について
(令和4年12月11日実施)

資 料



主 催 公益財団法人全国商業高等学校協会

令和4年度（第14回）財務諸表分析・財務会計・管理会計検定試験実施報告

1 期 日 令和4年12月11日（日）

2 会 場 47都道府県の試験場校192校

3 申込者数 8,838名

（内訳：財務諸表分析 5,810名 財務会計 1,842名 管理会計 1,186名）

過去5年間の受験申込者数の推移 単位：名

年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
申込者数	8,838	6,761	6,406	6,837	6,900
前年比	+30.7%	+5.5%	-6.3%	-0.9%	+4.3%

4 合格者数 4,044名

（内訳：財務諸表分析 3,170名 財務会計 418名 管理会計 456名）

過去5年間の合格者数の推移

財務諸表分析・財務会計・管理会計検定試験・会計実務検定試験（全体） 単位：名

年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
合格者数	4,044	3,432	2,979	3,603	3,992
合格率	51.0%	53.7%	48.7%	56.1%	60.8%

(1) 財務諸表分析検定試験・財務諸表分析 単位：名

年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
合格者数	3,170	2,145	2,201	2,370	2,674
合格率	60.8%	63.2%	71.4%	70.1%	76.1%

(2) 財務会計検定試験・財務会計 単位：名

年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
合格者数	418	953	546	851	863
合格率	25.7%	47.6%	28.3%	42.7%	41.2%

(3) 管理会計検定試験・管理会計 単位：名

年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
合格者数	456	334	232	382	455
合格率	41.6%	33.7%	20.9%	36.4%	47.5%

5 出題について

本検定の目的は、「現代の金融化された世界に対応できる会計能力を身に付けた人材の育成」としており、このことを踏まえて問題作成をおこなっています。

作問にあたっては、これまでにお寄せいただいた意見を踏まえ、研究部会内において難易度や表現等の調整を図り、外部監修委員の審査を受けて修正を加えながら作問をおこなないました。なお、出題範囲については、当協会の定める「会計実務検定試験 試験範囲」にもとづき、学習指導要領に準拠して教科書等に記載のある内容を出題しております。

6 検定試験アンケートの回答について

(1) 財務諸表分析検定試験

- 【1】例年通り○×で解答した受験生が多数いたとのアンケート結果をいただきました。問題文をよく読まずに回答した結果だと思えます。これは、商業教育の負の部分であらわしていると思えます。生徒だけでなく先生方もパターン学習に慣れていて、まず「問題をよく読んで解く」という基本的なところの指導が抜け落ちているものと考えます。今一度、基本からご指導していただけますようお願いします。
- 【2】【3】【4】「知識・技能」だけでなく「思考・判断」を意識し、考えさせる問題を増やした結果、分量が増えてしまいました。しかし、生徒にとって関心を持ちやすい題材を使ってみました。分析を通して企業研究に役立てられるように作成しました。
- 【4】公表されている財務諸表の表記に併せて出題しました。

(2) 財務会計検定試験

- 【1】正誤問題 問題の難易度は適当であるというご意見を多数いただきました。今後も財務会計を学習する上で必要な内容を出題していきます。
- 【2】仕訳問題 問題の難易度は適当であるというご意見を多数いただきました。問2で圧縮記帳について、問5で新株予約権について出題しました。両問とも誤答調査の結果、正答率が低かったです。
- 【3】計算問題 問題の難易度はやや難しいと適当であるというご意見を多数いただきました。全体的なバランスを考え、2題の出題としました。問1では外貨換算会計について出題しました。外貨建金銭債権・債務、外貨建有価証券の換算を正しく理解しているかを問いました。
- 問2では、税効果会計について出題しました。課税所得の計算、税効果会計について理解しているかを問いました。全体的に誤答調査の結果、正答率は低かったです。今後も難易度を考慮しながら出題していきます。
- 【4】キャッシュ・フロー計算書 問題の難易度は適当であるというご意見を多数いただきました。今回は直接法による出題としました。今後も企業が作成しているキャッシュ・フロー計算書を参考にして出題していきます。
- 【5】連結会計 問題の難易度は適当であるというご意見をいただきました。今回は連結損益及び包括利益計算書を出題しました。連結精算表、連結損益及び包括利益計算書、連結貸借対照表の出題をしていきます。

(3) 管理会計検定試験

「全体的に必要な知識を問う問題で良問であった。」「難易度はそれなりに高い問題もあったが、全体的にはバランスが取れていた。」「学習成果を測る面からみてよい問題であった。」「日商簿記1級などの上位資格につながる良問であった。」など、好意的なご意見を多くいただきました。

- 【1】難易度は「適当である」という評価が多い中で、「非常に難しい」との評価も数件ありました。いずれの内容も管理会計においては基本的かつ重要なものです。計算問題の演習に偏ることなく、その裏付けとなる理論の学習もしっかりとお願い

したいと思います。

【3】「計算量が若干多く感じた」や配点についてご意見をいただきました。計算量や配点は問題全体のバランスを見て作成していますが、いただいたご意見を参考に今後もよりよい問題の作成に取り組んでいきたいと思っています。

【全体】今回、「管理会計はカリキュラム上設置しにくい科目である。しかし、ビジネスを学ぶ上では、最も重要な科目でもあり、その学びを保証する資格としては大切に、そして奨励していきたい。」といったご意見をいただきました。科目の特性上、なかなか多くの受験者を確保できる試験ではありませんが、より一層試験内容を充実させ、子どもたちの学習機会の確保に励んで行きたいと思っています。

7 令和4年度からの変更について

令和4年度から検定の名称と試験期日を変更しました。また、新たな表彰制度を設けました。

検定の名称変更につきましては、全商会報第139号（令和3年9月発行）でも申し上げておりますとおり、方向性や内容、形式などはこれまでと変更はございません。今後もこれまで通り、お寄せいただきました問題に対するご意見などを参考にして、各検定の内容について研究を重ね、3観点の力を測ることのできるような問題を作成していきたいと考えます。

◇検定名称の変更(令和4年度～)

検定名称
財務諸表分析検定試験
財務会計検定試験
管理会計検定試験

開催期日につきましては、12月第2日曜日に変更しました。令和5年度の本検定の実施日は令和5年12月10日（日）となります。

◇試験期日の変更(令和4年度～)

毎年 12月第2日曜日（年1回）

検定名称の変更に伴う三種目1級合格者表彰の取り扱いについては、全商協会の本部の決定事項として、令和4年度からは1検定の合格が一種目とカウントされました。複数の検定に合格しても一種目だけの扱いとなりますので、御了知ください。

これまでと同様にチャレンジ精神を持って生徒の可能性を引き出し、実現の喜びに報いるために「会計実務3検定試験合格者表彰」制度を新設いたしました。

令和5年度（通算第15回検定）令和5年12月10日（日）

8 その他

(1) 全種目・全科目合格者

今回の検定において全科目を合格者数は65校213名でした。対象となる合格者については「会計実務3検定試験合格者表彰」となります。新型コロナウイルス等によって厳しい学習環境の中にあつたことかと思われますが、全ての科目に合格され、本当

に素晴らしい成果だと思えます。なお、前回の第13回検定では50校198名であり、15名の増加でした。

(2) 本検定に向けた講習会について

全商協会では、現職教員の資質と授業力向上を目的としまして、財務諸表分析・財務会計・管理会計に関する講習会を教員対象に開催しています。

令和5年度につきましては、7月下旬にインターネット講習にて実施を予定しております。是非ともこの機会をご活用いただき、多くの先生方に本検定をご理解いただき、商業を学ぶ生徒の皆様に本検定へチャレンジすることのできる力と機会を与えていただければ幸いに存じます。

令和4年度 会計実務3検定試験合格者表彰一覧表

No	都道府県	学 校 名	表彰者数	
			学校別	都道府県別
1	北海道	北海道札幌東商業高等学校	5	9
2		北海道函館商業高等学校	3	
3		北海道旭川商業高等学校	1	
4	青森	青森県立弘前実業高等学校	1	5
5		青森県立八戸商業高等学校	1	
6		青森県立三沢商業高等学校	3	
7	岩手	岩手県立盛岡商業高等学校	1	1
8	宮城	仙台市立仙台商業高等学校	5	6
9		宮城県塩釜高等学校	1	
10	秋田	秋田市立秋田商業高等学校	4	4
11	福島	福島県立郡山商業高等学校	1	1
12	茨城	茨城県立古河第一高等学校	1	1
13	栃木	栃木県立宇都宮商業高等学校	16	18
14		栃木県立栃木商業高等学校	2	
15	群馬	群馬県立高崎商業高等学校	1	8
16		群馬県立伊勢崎商業高等学校	7	
17	埼玉	埼玉県立越谷総合技術高等学校	1	1
18	千葉	千葉県立千葉商業高等学校	1	6
19		千葉県立東金商業高等学校	2	
20		千葉県立流山高等学校	2	
21		千葉商科大学付属高等学校	1	
22	東京	東京都立第一商業高等学校	1	2
23		東京都立第五商業高等学校	1	
24	新潟	新潟県立新潟商業高等学校	1	2
25		新潟県立高田南城高等学校	1	
26	富山	富山県立富山商業高等学校	4	4
27	石川	石川県立金沢商業高等学校	4	6
28		石川県立小松商業高等学校	2	
29	静岡	静岡県立沼津商業高等学校	1	15
30		静岡県立富士宮北高等学校	1	
31		静岡県立浜松商業高等学校	5	
32		城南静岡高等学校	8	

No	都道府県	学 校 名	表彰者数	
			学校別	都道府県別
33	愛知	愛知県立愛知商業高等学校	11	42
34		愛知県立春日井商業高等学校	1	
35		愛知県立一宮商業高等学校	6	
36		愛知県立岩倉総合高等学校	3	
37		愛知県立岡崎商業高等学校	4	
38		愛知県立碧南高等学校	5	
39		愛知県立豊橋商業高等学校	12	
40	岐阜	岐阜県立岐阜商業高等学校	27	39
41		岐阜県立岐阜城北高等学校	2	
42		岐阜市立岐阜商業高等学校	1	
43		関市立関商工高等学校	9	
44	三重	三重県立津商業高等学校	7	8
45		三重県立松阪商業高等学校	1	
46	滋賀	滋賀県立大津商業高等学校	2	10
47		滋賀県立八幡商業高等学校	7	
48		滋賀県立彦根翔西館高等学校	1	
49	兵庫	兵庫県立神戸商業高等学校	1	3
50		尼崎市立尼崎双星高等学校	2	
51	岡山	岡山県立岡山東商業高等学校	1	2
52		岡山県立津山商業高等学校	1	
53	徳島	徳島県立つるぎ高等学校	1	1
54	愛媛	愛媛県立今治北高等学校	3	3
55	福岡	福岡県立小倉商業高等学校	1	5
56		北九州市立高等学校	1	
57		久留米市立久留米商業高等学校	2	
58		福岡県公立古賀成成館高等学校	1	
59	佐賀	佐賀県立佐賀商業高等学校	1	2
60		佐賀県立伊万里実業高等学校	1	
61	長崎	長崎市立長崎商業高等学校	1	1
62	熊本	熊本県立熊本商業高等学校	4	4
63	大分	大分県立大分商業高等学校	2	3
64		大分県立佐伯豊南高等学校	1	
65	鹿児島	鹿児島県立鹿児島南高等学校	1	1
合 計			213	

過去の表彰校・表彰者数合計一覧表

年度	平成27	28	29	30	令和元	2	3
表彰校	35	31	44	53	58	47	50
表彰者	91	69	141	201	237	159	198

※平成27年度より実施

令和4年度 第14回 財務諸表分析・財務会計・管理会計検定試験 申込者数・受験者数・合格者数・合格者数集計表

Table with columns for No., 都道府県 (都道庁), 本部校名, 試験場校数, 財務諸表分析 (高校, 一般, 合計), 財務会計 (高校, 一般, 合計), 管理会計 (高校, 一般, 合計), and 令和4年12月11日(日)実施 (高校, 一般, 合計). Rows list schools from No. 1 to 47, including details on applicants, examinees, and passers.